

令和4年度自治体等FM連絡会議福島県地域会の開催報告

福島県地域会

代表幹事 福島県総務部財産管理課

1 地域会講演について

令和5年1月18日（水）Web会議システム「Zoom」を活用し、リモート会議において講演会を開催し、福島県内の14の自治体から41名の方に参加いただきました。

講演会では、有識者による講演後、リモート会議に参加した自治体職員と質疑応答・意見交換を行い、公共施設の今後の在り方についてより一層の理解を深めました。

(1) 【演題】「公共施設の再編・長寿命化と公民連携」

【講師】東京都立大学 客員教授 山本 康友 氏

公共施設を取り巻く社会環境が変化する中、限られた財源・人材で公共サービスを低下させずに公共施設をどのように再編・長寿命化していくかについてご講演いただきました。

公共施設の総量縮減や多機能化、場合によっては民間施設の利活用や公民連携を交えながら上手く組み合わせることが公共施設の今後の在り方として重要だご説明いただきました。今後の公共施設は、安全・安心を優先し、空間ではなく機能を優先させ、住民・行政と連携を取ることが大切であるご教示いただきました。

また、公営住宅の再編、児童数・通学域等から判断する小中学校の統廃合、公民連携について、他自治体の先進事例を紹介しながら、ご説明いただきました。最後には、事前に各自治体から集計した悩み事に対してご回答いただき、公共施設等総合管理計画の見直しやイニシャルコスト・ランニングコストを考える上で大変参考になりました。

(2) 質疑応答・意見交換

山本様と自治体職員で、講演に関する質疑や自治体が抱える悩みについて意見交換を行いました。質疑では、県や市町村域を超えた広域連携に関する内容や公共施策を進める上で住民理解・合意形成について意見が出されました。山本様から先進事例も含めた様々なアドバイスをいただき、本地域会を通じて意見を交わせたことは、参加者にとって有意義なものとなりました。

2 地域会審議について

令和5年度の活動計画及び幹事選任の議案について、各地域会員への書面開催により審議を行いました。審議の結果、令和5年度の幹事には、南相馬市が選任されました。

3 おわりに

ご講演いただいた東京都立大学の山本様、福島県地域会に参加された方々、一般財団法人建築保全センターの関係者の方々、令和4年度幹事を務めていただいた白河市の関係者の方々に厚く御礼申し上げます。